

未来づくり懇談会（川崎反町）会議録

日 時：平成29年1月24日（火）

19：00～20：20

場 所：川崎反町自治公民館

出席者：市長、教育長、総合政策課長、
教育総務課長、総合政策課長補佐
都市建設課長補佐

1 開 会 19：00 進行：秘書広報課長

2 あいさつ 矢板市長

3 出席者紹介

4 矢板市設定テーマ

○持続可能な矢板南部地区のまちづくりについて

・資料に基づき、人口推計等について説明。

5 意見交換

Q 1 矢板土木がフェンスで囲んでくれた空き家を取り壊してほしい。

A 1 空き家の取り壊しは、相続権者の財産権等の問題で行政が取り壊すとお金を請求される事例があり難しい状況。法令等を研究し撤去する方向で考えていきたい。

Q 2 温泉付近の道路、狭いので退避場を作ってほしい。

A 2 現地確認済み。予算が確保できれば直していきたい。

Q 3 川崎公民館近くの十字路で事故が多い。一時停止の標識があるが高すぎて見にくい。またメロディーロードを作ってほしい。

A 3 標識、信号、メロディーロード等は交通管理者となる警察の権限となる。矢板警察署には伺った旨を伝える。

Q 4 城の湯温泉駐車場で4月から農産物直売所を再開するので、足湯を作ってほしい。

A 4 指定管理者を交えての協議となる。時間が必要。

平成29年10月 足湯設置は出来ない旨を区長に説明。

Q 5 とちぎフットボールセンターの状況等を伺いたい。

A 5 J T跡地は今年2月下旬に小山市とともに、候補地として正式に選定された。

小山と矢板の2カ所が選ばれたことや県サッカー協会補助金額の算定誤りにより、当初見込んでいた額よりも補助金額が少なくなった。民間活力導入を切り口にした詳細な調査をシンクタンクにお願いしている。

平成 28 年 9 月	民間活力導入可能性調査業務を委託
平成 29 年 6 月	民間活力導入可能性調査の結果を議会全員協議会で報告。
平成 29 年 7 月	NPO 法人たかはら那須スポーツクラブから民設民営での実施提案書提出。
平成 29 年 10 月	事業計画検証業務を委託 検証結果、実現可能性ありと報告。
平成 29 年 12 月	12 月定例会で NPO 法人たかはら那須スポーツクラブに施設整備及び運営を委ねる旨を表明。

Q 6 一斉清掃の補助金がどこの地区も同じ金額では不公平。街中とこの地区は作業内容も違う。

A 6 作業内容に差をつけられないか、持ち帰り検討する。

参加を促すための奨励金であるので、ご理解いただきたい。

6 閉 会 20:30